

オープンキャンパス Q&A

Q1: 1年間の留学となったときに大学での単位などはどのように対処されたのですか？

A1: 留学前に徳島大学 薬学部薬学科の卒業に必要な単位は、全て取った上で留学に行きました。(学生からの回答)

Q2: 化粧品系の企業に就職したくて美容液などの成分について研究したいんですけどそのような研究室はありますか？

A2: 化粧品そのものを開発している研究室はありませんが、化粧品に含まれる基材やそれが身体に与える影響について研究している研究室はあります。

Q3: 化粧品について研究したいのですがどのコースを選ぶべきだと思いますか？

A3: どのコースでもチャンスは均等と考えます。どのコースを選択するかではなく、どの研究室に配属されるかが重要と考えます。

Q4: 自転車と自動車で通学される方の割合はどのような感じですか？

A4: 原則、本学では身体障害者等特別な事情のあるものを除き、自動車通学は原則として禁止しています。したがって、自転車や公共交通機関を利用する通学者がほとんどです。ただし、研究活動に配慮し、学部高学年や大学院生では、自宅からの距離が5 km以上の学生は申請すれば、蔵本キャンパス内の駐車場が利用(有料)でき、自動車通学が可能です。

Q5: 家賃の相場や暮らし易さはどうですか？アルバイトは、やった事ありますか？

A5: 家賃相場は、3～5万です。一人暮らしの多くの学生が、蔵本キャンパスと常三島キャンパスの間に住んでいます。

・暮らしやすさについては、公共交通機関が少なくスーパーもやや遠いため、多少の不便さはあるものの、生活に困ることはありません。(学生からの回答)

Q6: 薬学部は忙しいと思うのですが部活動やアルバイトなどと両立する余裕はありますか？またあるならば、何年生ぐらいまで続ける余裕がありますか？

A6:

・私は部活動を兼部しているため、サークルなどに所属している人に比べるとアルバイトの時間は少ないですが、空いている時間を利用してアルバイトにも入ることができています。1年生の時点では両立することは可能だと思います。(学生からの回答)

・薬学部生でも部活動とアルバイトを両立している学生は多くいます。医療系の部活動は3、4年生で引退となり、それ以降は自由参加となる部活動が多いです。私自身、現在6年生ですが、週に1回は部活動に参加しています。5年生の実習期間中は忙しいですが、それ以外の時期なら、部活動やアルバイトと両立する余裕はあります。(学生からの回答)

・実習や就活、薬剤師国家試験勉強期間など、特定の時期はバイトを控えたり、一時中断する場面が多いように思います。4年生ごろまでは、比較的バイトを継続している学生が多い印象です。(学生からの回答)

Q7：研究室には最先端の機械などがありますか？

A7：研究分野によって必要となる機器は異なりますが、数百万～数千万の機器が研究室にあります。また特に高額な機器や多くの学生が使う機器については、共通機器として薬学部中央機器室に設置されており、最先端研究を行うことができます。

Q8：将来創薬系の仕事をしたいと思っており、創薬プログラムの ph.D pharmacist プログラムに興味を持ちました。何人程の学生さんが参加していますか？

A8：本プログラムは昨年度から募集が始まりましたが、初年度の希望者はありませんでした。今年度は12月に募集予定で、希望者がいるという話は聞いていますが、確定はしていません。是非、あなたも挑戦してください。

Q9：1つの研究にどれほどの時間を費やしますか？

A9：私たちの研究は未知への挑戦です。したがってすぐに答えが見つかるような研究はありません。つまり数年、十数年にわたって研究しているものがほとんど全てで、先輩の研究を引き継ぎ、そして後輩に引き継ぐという流れで研究を進めていますので、相当な時間を費やしています。

Q10：高校生のうちに読んでおくと、薬学の理解が深まる本やおすすめの本があれば教えていただけますか？

A10：徳島大学図書館から「新入生にすすめるこの一冊」が発行されています。

<https://opac.lib.tokushima-u.ac.jp/library/about/publication>

薬学部に限らず徳島大学の先生方のお薦めの本が紹介されていますので、興味のある本を読んでみてください。

入試広報委員長のお薦めは、「mRNA ワクチンの衝撃；早川書房」です。コロナのパンデミックの救世主となった mRNA ワクチンがどのように開発されたかがよくわかる一冊です。

Q11：それぞれの研究室に何人くらい配属されているのですか？

A11：研究室の事情によりますが、例年5～7名が研究室に配属されています。

Q12：私は薬学研究をしたいと考えており、Ph.D. Pharmacist プログラムに関心があります。こちらのプログラムはどのタイミングで選択可能でしょうか？また、選択するうえでの条件等要項はございますか？

A12：学部4年次の12月下旬に募集し、翌年1月下旬に試験を実施予定です。但し、3年次のコース選択時に創製薬科学研究者育成コースを選択する必要があります。

Q13：コース選択で、高度医療と地域医療とで学習に大きく違うとことありますか。

A13：育成プログラム選択後の5～6年次に、それぞれのプログラムにおいて「高度医療アドバンスト演習」および「地域医療アドバンスト演習」の科目を実施します。また、5年次の実務実習についても選択プログラムに合わせて、それぞれ高度医療もしくは地域医療を学ぶことができる実習施設への配属を予定しています。

Q14 : バイトをしている先輩方はどのようなバイトをしていますか

A14 : 塾講師や居酒屋などの飲食店、スーパーでアルバイトをしている学生が多いと思います。(学生からの回答)

Q15 : 高校時代は1日にどれくらい勉強しましたか?

A15 :

・平日 : 1, 2年生の頃は部活動があり「1時間できたらよい」くらいの勉強しかしてませんでした。3年生になると毎日4, 5時間くらいはしていました。

休日 : 1, 2年生の頃は3時間もしていなかったと思います。テストが近づくともう少し勉強時間は増えてました。3年生の頃は8~10時間程度していました。(学生からの回答)

・高校3年生の夏までは部活動を行っており、学校や塾の宿題をする程度でした。夏以降、授業がない日は8~10時間程度勉強していたように思います。(学生からの回答)

・1-2年生の頃は、2時間ほど、3年生では4-5時間やっていたように思います。(学生からの回答)